

印刷ツール  
プリントサットII・バンドル版  
取扱ガイドンス

Ver 1.60 May. 25, 2012改正

(for MS-Windows)

株式会社 テクノオブジェ  
TECHNO-OBJET

香川県高松市香西北町107-1  
〒761-8011  
TEL (087) 882-8314  
FAX (087) 882-8265

## 0. はじめに

### ■まえがき

本書は、次のソフトの使用ガイダンスを示すものです。

【 名 称 】 プリントサットⅡ ・バンドル版

【 登録名称 】 P r n F . z i p ( P r n F . e x e )

【 著作権者 】 中井喜博 (株)テクノオブジェ

本ソフトは、アスキー、バイナリファイル両用の印刷プログラムです。

当方で公開しているソフト群のバンドル用で、主にテキスト印刷機能をになっています。

トラブル対策とユーザーの便を考え、バイナリ表示を同時に行うようにしており、バイナリファイルのチェックと印刷も可能です。

機能縮小版であり、単独使用も可能ですが、バンドルされている親ソフトに機能が左右される部分があります。

## 目次

1. インストールと機能の概要
2. 印刷ファイルとテキストの指定
3. データ表示条件の設定
4. 文字列サーチ機能 (アスキー画面)
5. バイトデータサーチ&メンテ機能 (バイナリ画面)
6. UTF-8コードファイル印刷 (アスキー画面)
7. eml DF メールデータ変換機能

### [改正情報]

July 12,2006 As Ver 1.00 新規作成

June.08,2009 As Ver 1.10 大幅改正しました。

May.12,2010 As Ver 1.20 Win画面のアイコンにファイルドロップして起動する機能追加で改正。

April.15,2012 As Ver1.30 最新版に合わせて改正

May.14,2012 As Ver1.40 改頁機能強化にともない改正

May 21,2012 As Ver1.50 eml DF メールデータ変換機能追加にともない改正

May 25,2012 As Ver1.60 頁めくりガイド追加にともない改正

## 1. インストールと機能の概要

### ●解凍

本ソフトは、z i p形式によって圧縮凍結されています。

### ●格納先に注意

デスクトップに置いた解凍ツールに落とし込むと、デスクトップ内に解凍されやすいので注意ください。このディレクトリは動作に問題があります。

本ソフトは、他ソフト（親ソフト）のバンドル版であり、必ずそのソフトの格納ディレクトリにe x e、b i nファイルとも格納ください。

これ以外のディレクトリに格納した場合は親プログラムからの呼出し時にエラーが発生します。

### ●組み込みファイル一式

P r n F. z i pにバンドルされているのは次のものです。

・PrnF.exe ---- 「プリントサットⅡ・バンドル版」実行プログラム

・PSsettei.bin ---- 設定ファイル

(本ファイルはなくても実行時に自動生成します。ユーザーが設定した条件などをこのファイルに残します。)

## ●起動スタイル

本ソフトは次の2つの起動スタイルをもっています。

### 1) 単独起動

通常の起動方式。印刷用ファイルは次のいずれかでオープン指示。

- ・Win画面に置いた本ソフトのアイコンにファイルドロップしてファイルをオープンした状態で起動。
- ・本ソフト起動後の画面にファイルドロップしてファイルを自動オープンすることも可。
- ・ファイルメニューでオープン可。

ファイルオープン時に前回設定の印刷フォーマットで画面表示しますので、ただちに印刷指示することができます。

### 2) 上流ソフトからの起動

上流ソフトから印刷テキストファイル渡しで起動され、そのファイルを自動読み出して印刷指令待ちの状態がデフォルトになる方式。

当方の各ソフトから印刷指令したときに起動される状態。

ユーザープログラムからこの方式で使用することはできません。

## 2. 印刷ファイルとテキストの指定

本ソフトは親プログラムから自動起動されます。単独起動して普通のテキストファイル印刷プログラムとして使用することもできます。

### ■ファイル、テキストの指定

#### ●親プログラムから自動起動された場合

印刷するファイルは起動時に自動的に呼び出されています。

#### ●単独起動する場合

本ソフトでは、次のいずれかによって、テキスト、もしくはテキストファイルを読み込ませることができます。

- 1) 「ファイル」 → 「一般ファイルを開く」メニュークリックで、ファイルオープンダイアログが起動され、ここでファイルを指定する。  
特例として、親プログラムで作った印刷用ファイルを読み出すときだけ、「印刷用ファイルを開く」メニューを使用してください。(印刷用ファイルはカラー指定のタグがついており、これを正常に処理できます。)
- 2) エクスプローラ等からこのソフトの画面内にファイルをドラッグ&ドロップする。
- 3) テキストエディタ等の別アプリからテキストをカット、ないしコピーしてから本ソフトの「貼」ボタンクリックでペーストする。  
このとき本ソフトが追加か新規かを問い合わせてきます。  
なお、追加のときは、2行空送りしてから貼り付けます。(区別がつかなくなるのを防ぐためです。)

### 3. データ表示条件の設定

本ソフトでは、「画面表示はできるだけプリンタ印刷イメージのまま表示する」ことにしています。画面表示は、印刷のシミュレーション結果です。そのため、プリンタ設定、フォント選択、印刷フォーマットの設定が必要です。これらの設定は、保存されているため、毎回の設定は不要です。

#### ■プリンタ設定

##### ●アスキー画面とバイナリ画面ではプリンタ選択は共通、印刷方向は別々に設定

「プリンタ設定」メニューか、「プリンタ」ボタンクリックで、プリンタの用紙設定（サイズと向き）をしてください。

A4縦か、A4横がほとんどでしょうが。

本ソフトでは、ユーザーの便を考え、次のようにしています。

- 1) プリンタを選択すると、アスキー画面とバイナリ画面ともそのプリンタで印刷する。
- 2) 印刷する方向は、アスキー画面とバイナリ画面で別々に設定されます。  
この印刷方向は設定ファイルに保存され、次回のデフォルトとなります。  
アスキー画面から印刷方向を指定しても、その指定はバイナリ画面には適用されません。

なお、当方では、主にA4横（2列表示、MSゴシック、8ポイントフォント）で使用しています。どうしても見にくいときだけ、A4縦（1列表示、10～12ポイントフォント）を使っています。

## ■ フォント指定

「設定」→「フォント指定」か「字」ボタンを設定ください。アスキー画面、バイナリ画面で別々に選択できます。

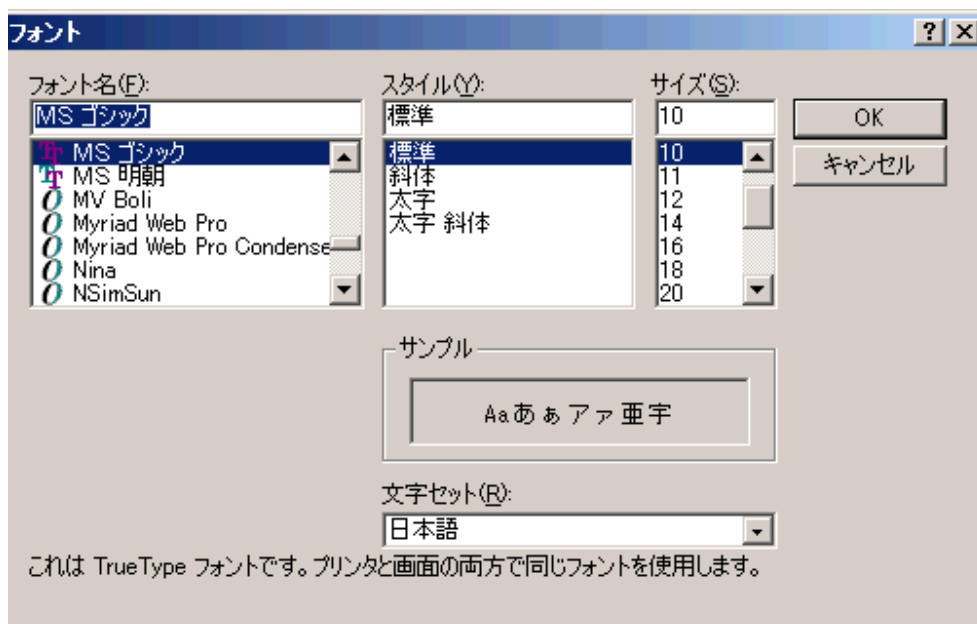


図3-2 フォント指定

### 1) いっぱい詰め込んで印刷するとき

A4横、横2列表示のようなときは、8ポイントを使ってください。

### 2) 可変ピッチフォントを使用するときの注意

- スケールを変更すると、変更されたスケールで文字フォントを作り直します。  
このとき、改行の計算はもとのスケールのフォントを基準にしており、若干、計算に誤差があらわれます。画面表示はあくまでももとのスケールの画面が正です。  
縮小画面は、アウトラインを見るための参考用ですので、ご了承ください。
- アスキーファイルで TABコード (09h) を使用しているときは、TABによって空送りされた文字数 (1~TAB送り最大文字数) のスペースにおき代えます。  
固定ピッチのときは、これでカラム位置がそろいますが、可変ピッチでは、少しずれが生じます。  
気になるときは、固定ピッチのフォントを使用してください。  
(なお、固定ピッチでも、フォントによっては、きっちりとはそろわないこともあります。  
また、画面とプリンタ上では、多少異なることがあります。



●印刷フォーマット設定（アスキー画面用）

アスキー画面の、「設定」→「印刷フォーマット設定」メニューか、「FM」ボタンをクリックすると次のような、印刷フォーマット設定ダイアログが起動されます。



図 3-3  
印刷フォーマット設定  
(アスキー画面用)

- 1) プリンタ無効領域  
プリンタには、印刷できないデッドスペースが紙の周囲にあります。(最近のプリンタではほとんどないタイプもありますが。)
- 2) 列指定  
A 4横を指定すると、横 2 列印刷ができます。
- 3) 出力日時、ファイル名、頁表示の選択  
これらを選択すると、下段に印刷されます。
- 4) 行表示  
あまりしないとは思いますが、左側に行番号を表示することもできます。
- 5) 行キャラクタ数  
改行するキャラクタ数を指定ください。フォント指定を変更するとデフォルトで計算します。デフォルト値を変更する場合に指定ください。
- 6) TABキャラクタ数  
TAB (0 9 h) は、指定キャラクタ数分のスペースに置換します。ちょうど改行のところへ達したときは、次の行は先頭から有効文字が始まるようにしています。(まあ、この辺までTABを使うということは考えられませんが。)

●デフォルト画面表示

ファイルを正常に開いたときは、次のように表示されます。頁ごとのレイアウトになっています。

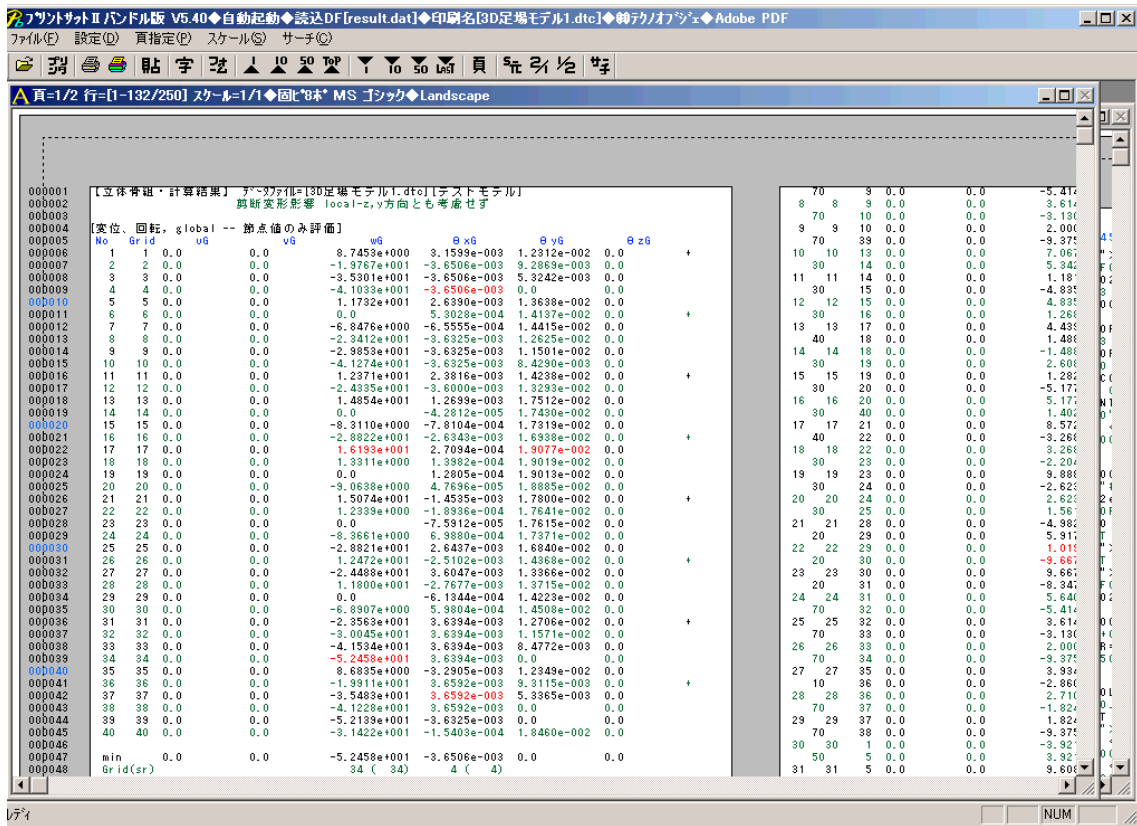


図3-5 アスキー画面表示 (A4横、横2列、フォントMSゴシック8ポイント、スケール1/2)

プリントアウトのままのイメージで画面表示します。

- 1) 白い部分が、ユーザーが設定した印刷有効出力範囲を示します。
- 2) エッジの明るい灰色 (LTGRAY) の部分は出力紙周辺部の余白と無効領域を示します。破線より外側がプリンタの無効領域です。
- 3) プリンタ出力が基準で、画面出力はフォントの違いでシミュレートしたイメージです。  
 具体的に言うと、プリンタフォントと画面フォントの大きさの比で縦横別々にシミュレート変換し、画面上に投影したイメージで表示してあります。  
 作画用の座標計算は、座標値が、フォントの長さ何倍であるか (横方向の計算)、フォントの高さの何倍であるか (縦方向の計算) という処理になっています。  
 そのため、フォントの縦横比が変わると、全体のイメージもその比で変化します。  
 同一フォントでも、プリンタと画面では縦横比が若干 (フォントによってはかなり) 異なるようです。  
 ソフト上、できるだけ差がわからないように対策していますが、条件によっては差が目立つこともあるかもしれません。
- 4) カラー表示は、親プログラムからの結果出力限定です。

●モニター改頁機能

モニター表示については、アスキー画面、バイナリ画面とも頁ごとに印刷イメージを投影した形で表示されており、イメージ的には、全頁を巻紙に印刷したように表示されています。もちろん実際に1画面に表示できるのは、1～3頁止まりですが。

頁めくりはアスキー、バイナリ画面とも次のいずれかを利用ください。(頁めくりガイドメニューあり)

[ スクロール ]

スクロールによって、前/次頁が表示されます。

[ 頁めくりボタン利用 ]

上部のリボンに頁めくり用のボタンを並べています。  
このときもスクロールバーのつまみの位置が連動します。

[ マウス左ボタンドラッグ ]

画面の任意位置で、上下にドラッグすると、前/次頁へめくれます。  
左右にドラッグしても応答しません。

## ■印刷指示

印刷は、「モノクロ印刷」「カラー印刷」ボタンを並べていますので、いずれかをクリックすると印刷指示ダイアログが出ます。

ただし、

- 1) 通常は「モノクロ印刷」を指示のこと
- 2) カラー印刷は親プログラムからの結果印刷限定です。  
このケースでは、親プログラムから印刷指示を出した段階で、カラータグ付きのテキストファイルを作成して、印刷ソフトに渡します。  
本印刷ソフトでは、カラータグをRGB情報に変換、カラータグを除去したテキストファイルとしてカラー表示します。(A s 前図)  
このケースでは、カラー印刷を指示すると、「カラープリンタが接続されていれば」カラー印刷できます。  
モノクロプリンタが接続されていて、カラー印刷を指示してもたいていのプリンタでは正常にモノクロ印刷（もしくはグレイ変換して印刷）すると思われませんが、機種によっては問題を起こすかもしれません。
- 3) バイナリ画面は単独起動でもカラー印刷が有効  
バイナリ印刷はデータの羅列で見にくいため、1行ごとに色を変え、タイトルとかも色をつけています。

●印刷指示

「モノクロ印刷」「カラー印刷」ボタンをクリックすると次のような印刷指示ダイアログが起動されます。

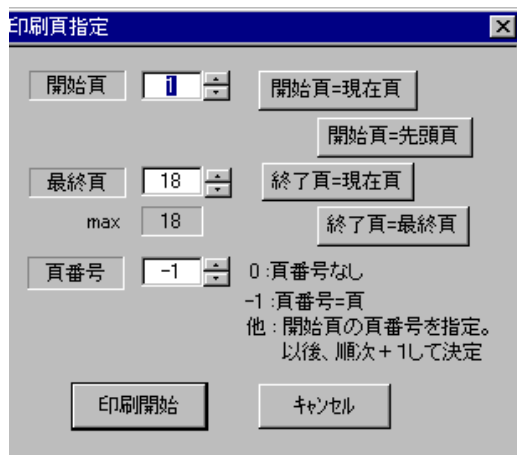


図 3-7  
印刷頁指定ダイアログ

ここで、印刷頁範囲と頁番号の付け方を選択してから、「印刷開始」ボタンをクリックしてください。本ダイアログをクローズしたあと、すぐに印刷を開始します。  
なお、デバッグ作業中など、特定頁を目でチェックしたあと、「その頁から2頁だけ印刷」とかいったケースでは、「開始頁=現在頁」とかの横のボタン群を活用ください。

#### 4. 文字列検索機能（アスキー画面）

アスキー画面では、文字列を検索し、表示色を選択して表示することができます。

##### ●文字列検索機能

「検索」メニュー（もしくはボタン）をクリックすると、次のように選択することができます。  
カラープリンタが接続されているとカラー印刷することもできます。

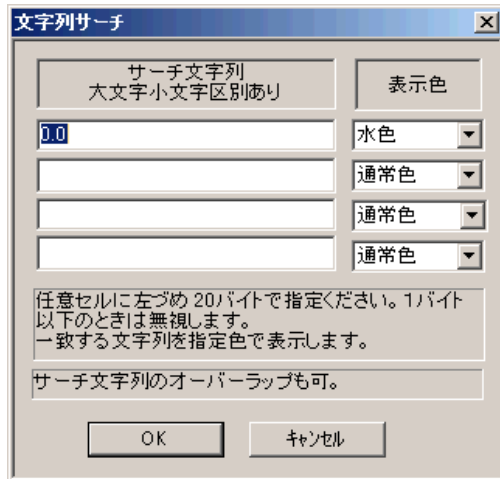


Fig. 4-1 文字列検索機能

ここで、検索文字列を入力し、右側で表示色を選択ください。  
両方が正常に指定されたときのみ、該当文字列を指定色で表示されます。  
なお、指定文字列がオーバーラップしたときは、前の指定が有効になります。

解除するときは、上の設定で、色指定を解除指定（通常色指定にもどす）してください。

## 5. バイトデータ検索&メンテ機能 (バイナリ画面)

バイナリ画面では、バイト単位で検索（表示色を選択して表示）、メンテすることができます。メンテ後、ファイル書き込みすることもできます。

### ●バイト検索機能

「バイト」→「バイトデータ検索」メニューをクリックすると、次のようにバイトを指定して検索することができます。

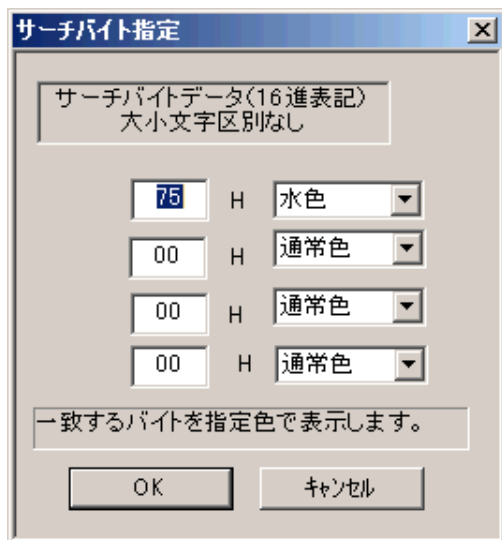


Fig. 5-1 バイトデータ検索条件指定

「OK」ボタンクリックで親画面であるバイナリ画面の検索バイトを指定色で表示します。カラープリンタが接続されて、カラー印刷すればそのまま印刷されます。

解除するときは、上の設定で、色指定を解除指定（通常色指定にもどす）してください。

●バイト列サーチ

「バイト」→「バイト列サーチ」メニューをクリックすると、次のように、サーチするバイト列を指定することができます。

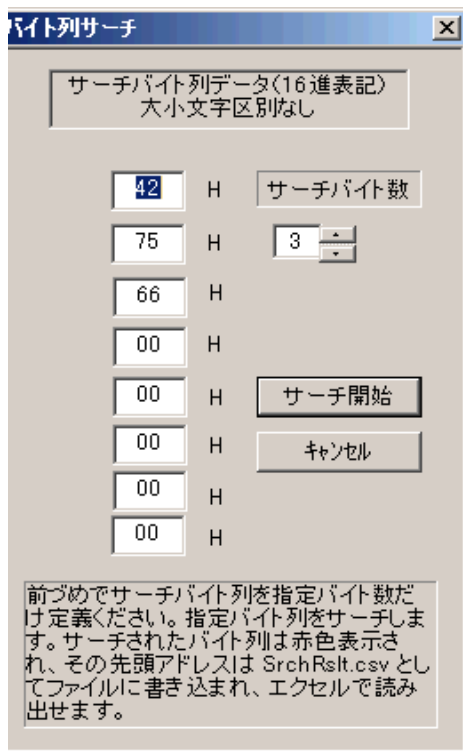


Fig. 5-2 バイト列サーチ条件指定

解除するときは、「バイト」→「バイト列サーチ解除」メニューをクリックするか、上図の「サーチバイト数」を0にしてください。1



●バイトメンテ機能

「メンテ」メニューをクリックすると、次のように、特定バイトをメンテすることができます。

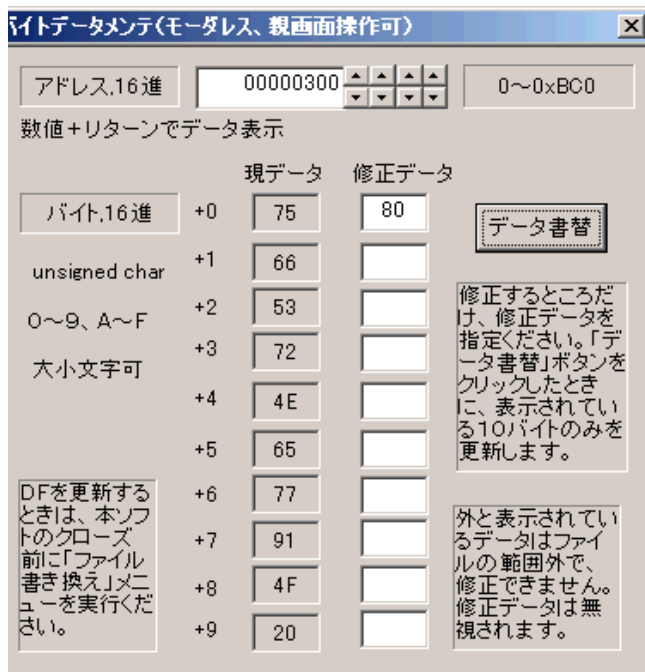


Fig. 5-3  
バイトメンテ条件指定

上部のアドレスセルでリターンキーを押すとそのアドレスからのデータをバイナリ表示します。「修正データ」のセルに16進数字をキーインしたあと、「データ書替」ボタンをクリックするとバイナリ画面の該当アドレス16進値を書替ます。

1) ファイル保存機能

「ファイル」→「上書き保存」もしくは「名前をつけて保存」メニューをクリックすると、データをファイル保存することができます。

2) アスキーファイルを修正するときの注意

アスキーファイルをバイナリメンテすると、当然「アスキーファイルでなくなる」ことが予想されます。これをアスキーファイル用の拡張子 (txt とか) をつけてファイル保存すると混乱が起きることがあります。

この判定を行っていませんので、十分注意してください。

## 6. UTF-8コードファイル印刷（アスキー画面）

### ●UTF-8コードファイル

最近、UTF-8コードを使ったファイルが利用されることが多くなりました。  
これまでのところ次のケースが認識されています。

#### 1) 先頭に識別コードの3バイトがあるファイル

先頭に UTF-8 の識別用に

```
0xEF 0xBB 0xBF
```

の3バイトコードがあるテキストファイル。

Windowsに付属するメモ帳、ワードパッドで UTF-8 を指定して保存するとこの形式になります。  
SJIS ファイルに変換するときは、必ずこの3バイトを除去する必要があります。

#### 2) h t m l ファイルでUTF-8が明記されているファイル

ネットがらみのファイルで、

```
charset=utf-8
```

とか

```
charset="utf-8"
```

として UTF-8 が指定されているファイルが多くあります。

なお、この指定文字列は大文字、小文字の区別はありません。

また原則では文字形式のごちゃませが可能ですが、これまで経験したことはありません。

### ●UTF-8コードとは？

UTF-8 では、

- ・ANK は1バイト
  - ・日本語は3バイト（1111xxxxB, 10xxxxxxB, 10xxxxxxB）
- で表示されています。

そのため、UTF-8コードであることがわかれば簡単に変換できます。

問題はここで、SJISファイルにいたずらにこの判定を持ち込むと文字化けが起きます。

### ●本ソフトでの対応と限界

本ソフトでは、次のように対応しています。

#### 1) 先頭にUTF-8識別コードの3バイトがあるファイル

先頭3バイトを除去したあと、SJIS変換してから表示しています。

#### 2) h t m l ファイルでUTF-8が明記されているファイル

最初にファイル内容を総ナメして、UTF-8 指定文字列が発見されれば、すべてUTF-8としてSJIS変換してから表示しています。（e m l ファイルは後述のメール変換機能がデフォルトで適用されていますので、この機能が不要です。）

原則から言えば、ごちゃませが可能なため万全ではありませんが、これまでのところごちゃませは経験なく、まあ問題はないでしょう。

3) その他のファイルとペーストされたテキスト

S J I Sとして処理しています。

「UTF-8へ強制変換して表示」メニューとボタンを追加してありますので、必要に応じて使ってください。

S J I SのテキストにUTF-8変換を持ち込むと文字化けする場合がありますのでご注意ください。

## 7. eml DF メールデータ変換機能

### ● eml DFの内容

メールファイルは、BASE64、utf-8、quoted-printableとか、さまざまな変換を受けて送受信されています。

そのままアスキーファイルとして表示するとさっぱりわからん！という状態になります。

そのため、当方のソフト「くたばれジャンクメール」でつちかった変換テクを利用して、デフォルトでは、変換後のデータを表示します。

ただし、拡張子が eml のファイルだけで、元データを表示するメニューも用意しています。

### ●表示比較

```
000001 Return-Path: z-m-3sj-0-15fcy.3-007nakai99sand.ocn.ne.jp
000002 Received: from mzcmta005.ocn.ad.jp (LHLO mzcmta005.ocn.ad.jp
000003 (118.23.185.202) by mzcstore151.ocn.ad.jp with LMTP;
000004 02:17:14 +0900 (JST)
000005 Received: from mfgw114.ocn.ad.jp (mfgw114.ocn.ad.jp
000006 by mzcmta005.ocn.ad.jp (Postfix) with ESMTMP id 0,
000007 for <nakai99@sand.ocn.ne.jp>; Sun, 4 Mar 2012 02:17:14
000008 Received: from mgzn.ocn.ne.jp (mail04.mgzn.ocn.ne.jp
000009 by mfgw114.ocn.ad.jp (Postfix) with ESMTMP id E9343560376
000010 for <nakai99@sand.ocn.ne.jp>; Sun, 4 Mar 2012 02:17:13
000011 Errors-To: z-m-3sj-0-15fcy.3-007nakai99sand.ocn.ne.jp
000012 Date: Sun, 4 Mar 2012 02:14:23 +0900 (JST)
000013 From: NTTコミュニケーションズNEWS <point@point.com>
000014 Subject: 【ポイントク明細 3月】東京ディズニーランド
000015 Message-ID: <1330786824956.4915.mpx.0.1932802.0000000@mgzn.ocn.ne.jp>
000016 To: nakai99@sand.ocn.ne.jp
000017 MIME-Version: 1.0
000018 Content-Type: multipart/alternative; boundary="qs0-B-----"
000019 Content-Transfer-Encoding: 7bit
000020 Precedence: bulk
000021
000022 --qs0-B-----NqsQXFIPRZeZEEvn-0Ku
000023 Content-Type: text/plain;
000024 charset="iso-2022-jp"
000025
000026 NTTコミュニケーションズNEWS 獲得ポイントのお知らせ
000027
000028 本メールは、HTML形式にてお送りしております。
000029
000030 HTMLメールは、お客様のメールソフト等のご利用環境により
000031 HTMLでのお知らせ部分をご覧いただけない場合がございます。
000032
000033 このメッセージをご覧になったお客様は、
000034 HTMLメールをご覧頂けない環境にあることが考えられます。
000035 HTMLメールをご覧頂けない環境にあることが考えられます。
000036 下記をご確認下さいますようお願い致します。
000037
000038 ★HTMLメールをお楽しみいただくために★
000039
000040 HTMLメールは、下記のようなHTMLに対応しているメールソフト
```

Fig. 7-1 eml DF表示比較 (左—変換後、右—元データ)

### ●変換選択メニュー

「eml DF変換」メニューで表示切替ができます。印刷も連動します。